

麻酔・臭気・排気ガス回収装置 SN-489-2

麻酔・臭気・排気ガスを専用活性炭フィルターにより、効率的に回収し、実験者への暴露を防ぎます。
床置き式でキャスター付きのため、移動は容易です。



主仕様

外寸法：φ250×H333 mm ダクト径：φ75 mm 1 m

重量：約5 kg 電源：AC100V 60W

フィルター：プレフィルター 臭気・麻酔ガス吸着活性炭フィルター内蔵

本製品は、実験動物研究用であり、臨床用には使用できません。

麻酔・臭気・排気ガス回収装置 SN-489-2 フィルター構成



プレフィルター

活性炭フィルター
吸着能力:400g

静電フィルター

麻酔・臭気・排気ガス回収装置 SN-489-2 フィルター交換について 2

・交換準備

本体の組み立てネジ(3ヶ所)取り外して、回収装置本体のカバーを取り外します。

・プレフィルター

主に動物から毛や埃を取り除くことが目的です。

活性炭フィルター交換時に掃除機で目詰まりしている部分を掃除機で吸い取ってください。

汚れがひどくなりましたら、交換が必要です。

・活性炭フィルター

活性炭は麻酔ガスなどを吸着すると重くなっていきます。

開封時から400g重くなったときに交換となります。

ただ、装置の中にフィルターがあるので、フィルターの重さを量るのは容易ではありません。

代わりに方法としまして、装置全体の重さで判断するか、あるいは目安となる交換方法となりますが、

250ml入りの麻酔薬を2本使用した後、同時に活性炭フィルターを交換します。

・静電フィルター

このフィルターは、活性炭フィルターからわずかに出てくる活性炭の粉(微粒子)を取り除く役割があります。

こちらも掃除機で吸引しますが生地が薄いので、破けないように注意して行ってください。

汚れがひどくなりましたら、交換が必要です。

・組み立て

各フィルターを分解画像のように積み重ね、カバーを取り付けます。

このとき、カバーが少々小さいので、丁寧に取り扱いください。

カバー取り付け完了後、組み立てネジ3ヶ所を締めて、作業完了です。